



つしま トピックス

おっ つしま
!な島です。対馬



4区舎利倉選手から5区松永選手へ

写真提供:長崎新聞社



駅伝競走大会

初優勝のゴールテープを切る
アンカー松村選手

写真提供:長崎新聞社

つしまチカラ都大路へ

雲仙市で開催された県高校駅伝大会でつしまチカラが躍動しました。男子優勝:松浦高校のアンカーを務めたのは西部中出身の松村脩平選手。区間賞の走りでチームの初優勝に貢献。12月に京都で開催される全国大会の切符を手にしました。

また、準優勝の鎮西学院高校は、1区:長瀬凌太選手(佐須中)・4区:舎利倉泰司選手(久田中)・5区:松永健太選手(久田中)と、7区間中3名が対馬出身者での構成でした。

男女そろって上位進出

11月16日、長崎市で県中学校駅伝大会が開催されました。32チームが出場した男子の部は、西部中が6位、巖原中が13位。

同じく32チームが出場した女子の部では、豊玉中が3位、雞知中が12位。

また、男子第3区で西部中:永留輝人選手が区間賞を獲得するなど、男女そろって健闘しました。



4区作元選手からアンカー古川選手へ

写真提供:長崎新聞社



1区栗屋選手から2区平山選手へ

写真提供:長崎新聞社



有害鳥獣から有効資源へ

対馬市は対馬市国際諮問大使:ダニエレ ディサント氏が日本支部長を務めるイタリア東洋商会議所と、経済情報の交換・商品サービスの相互協力などを行う了解覚書に調印しました。有害鳥獣のイノシシやシカを利用した商品開発などにご協力いただきます。また、フードコーディネーター布藤俊一氏を講師に「対馬イノシシで作る生ハム教室」が開催され、参加者は生ハムやサラミ作りに取り組みました。1年後の熟成が楽しみです。





税金は公共サービスの前売券

11月11日～17日は「税を考える週間」でした。これにあわせて行われた税についての作文コンクールでは、佐護中学校1年平山雄貴君が対馬市長賞に選ばれました。



俺たちの地域は俺たちが守る

11月3日、峰地区公民館で対馬市消防分団長会議が行われました。市民の生命と財産を守るために、分団統合の進捗状況や今後の消防団の運営のあり方などが話し合われました。



心と体を鍛えて半世紀

11月24日、創部50周年を迎えた厳原少年剣道部が記念大会を開催しました。大会には福岡県や島原市などから同部と縁のあるチームも参加。節目の大会に華を添えました。



ひと味がうパイ!!

対馬は漁獲量・質ともに「日本一の穴子の産地」。11月23日から1か月間、「対馬西あなご祭り」が開催されています。オープニングイベントでは、煮あなごや天ぷら・蒲焼きの試食コーナーに長い行列ができるなど賑わいました。



力作が勢ぞろい

市内各地区で文化祭が開催されました。どの会場にも市民アーティスト手作りの書や絵画・写真・生け花などが展示され、訪れた人々の目を楽しませてくれました。



待ち時間にひのきのぬくもりを

社団法人対馬法人会青年部会 井野貴之部会長(写真左)が社会貢献の一環として、対馬市へ対馬ひのき製のベンチ5台を寄贈しました。ベンチは美津島・豊玉地域活性化センターに設置されています。



当たり前なくても嬉しいよ

平成24年度宝くじ助成事業により、ヤマネコ太鼓会(上県町)と佐須響心会(厳原町)が、太鼓を新規購入しました。宝くじの売上金の一部は、地域のコミュニティ活動の充実・強化にも活用されています。



国境の精鋭は強し

陸上自衛隊対馬警備隊所属の初村丈也さん(厳原町久根浜出身)が、岐阜県で開催された国民体育大会銃剣道競技に長崎県チーム先鋒として出場し、団体準優勝に貢献しました。